

専門基礎科目(医学対象)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考	
FCB1231	力学1		1	1.0	1	春B	水5,6	新里 高行, 岡田 晋, 武若 聡, 都甲 薫, 善甫 啓一	質点の運動(1次元・2次元の運動, 振動等)を記述する運動方程式(微分方程式)とその解を学び, 運動の特性を理解する。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FCB1201を選択して登録すること。総合学域群の学生はこのクラスを受講すること。原則として平成31年度以降入学者向け。力学A (FF17514, FF17524)、力学1 (FG10414, FG10424)、力学1 (FCB1014, FCB1024)、力学A (FC11014, FC11024)」、基礎力学A (FC11134)を履修済みの者は履修できない。専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(オンデマンド型)基本的に授業はオンライン(オンデマンド型)で行い、期末試験は対面で実施する。
FCB1331	電磁気学1		1	1.0	1	秋A	火5,6	吉田 恭	物理学の基本的な概念である「場」に基づく自然認識の基礎として、電磁気現象とそれを支配する法則、および電磁場の記述に必要な数学(多次元の微分・積分、ベクトル解析など)を学ぶ。	履修する学生は事前登録のメニューから科目番号FCB1301を選択して登録すること。医学類・医療科学類の学生はこのクラスを受講すること。原則として平成31年度以降入学者向け。電磁気学A (FF18114, FF18124)、電磁気学1 (FG10484, FG10494)、電磁気学1 (FCB1054, FCB1064)、電磁気学IA (FC11074, FC11084)、基礎電磁気学A (FC11164)を履修済みの者は履修できない。専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(オンデマンド型)基本的に授業はオンライン(オンデマンド型)で行い、確認テストは対面で実施する。
FE11181	化学2		1	1.0	1	春BC	月1	沓村 憲樹, 神原 貴樹	有機化合物の構造と反応について、基本的な考え方を解説する。有機化学の基本を習得し、2年次以降の学習基盤をととのえる。	履修する学生は事前登録のメニューから登録すること。期末試験については別途クラス分けを行うので、クラス分けされたクラスで受験すること。医療科学類生および生物資源学類生は自学類開講の授業と重複するため履修不可。専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(対面併用型)
FE11191	化学3		1	1.0	1	秋AB	月1	佐藤 智生, 山岸 洋	熱力学, 反応速度を中心に物理化学について基本的な考え方を解説する。物理化学の基本を習得し、2年次以降の学習基盤をととのえる。	履修する学生は事前登録のメニューから登録すること。期末試験については別途クラス分けを行うので、クラス分けされたクラスで受験すること。医療科学類生および生物資源学類生は自学類開講の授業と重複するため履修不可。専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(対面併用型)
HB11411	生物学I		1	1.0	1	春AB	木6	中野 賢太郎	大学教養レベルの生物学について、高校生物未履修者も対象に解説する。細胞学や遺伝学などの基礎を含め、生物学を幅広く扱う予定である。	医学類生に限る。オンライン(オンデマンド型)
HB11421	生物学II		1	1.0	1	秋C	金1,2	櫻井 啓輔, 小林 悟, 丹羽 隆介, 和田 洋, 本多 正尚, 古川 誠一	様々な生物の環境適応の例を通して、動物を構成する器官系-主に神経系・内分泌系・生殖系・免疫系-の働きの基本原則と多様性について学ぶ。また、生物の進化の基本的な考え方、系統学と分類学概念と応用について概説する。加えて、比較生物学的な見地から動物の体を理解するために、消化吸収系、循環系、内分泌系、発生生殖などの系統進化的側面について概説する。	医学類生に限る。この科目の単位は生物学類の卒業要件とならない。高校で生物学を選択しなかった者は、自習して授業に臨むこと。対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
HB11672	Clinical Communication in English I	2	1.0	2	春AB	水1	宮増 フラミニア	The aim of the Clinical Communication in English (CCE) course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. The course contents will be taught in four modules, divided between the CCE-I and CCE-II courses.	医学類生に限る。Aクラス対象。 英語で授業。 英語で授業。 対面
HB11682	Clinical Communication in English I	2	1.0	2	春AB	水1	宮増 フラミニア、メイヤーズ トーマス デイヴィッド	The aim of the Clinical Communication in English (CCE) course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. The course contents will be taught in four modules, divided between the CCE-I and CCE-II courses.	医学類生に限る。Bクラス対象。 英語で授業。 英語で授業。 対面
HB11692	Clinical Communication in English I	2	1.0	2	春AB	水1	宮増 フラミニア、コスミン ミハイル フロレスク	The aim of the Clinical Communication in English (CCE) course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. The course contents will be taught in four modules, divided between the CCE-I and CCE-II courses.	医学類生に限る。Cクラス対象。 英語で授業。 英語で授業。 対面
HB11702	Clinical Communication in English II	2	1.0	2	秋AB	水1	宮増 フラミニア、メイヤーズ トーマス デイヴィッド、コスミン ミハイル フロレスク	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this second part of the course, students will rotate through their remaining two CCE modules.	医学類生に限る。Aクラス対象。 英語で授業。 英語で授業。 対面
HB11712	Clinical Communication in English II	2	1.0	2	秋AB	水1	宮増 フラミニア、コスミン ミハイル フロレスク、宮増 フラミニア	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this second part of the course, students will rotate through their remaining two CCE modules.	医学類生に限る。Bクラス対象。 英語で授業。 英語で授業。 対面
HB11722	Clinical Communication in English II	2	1.0	2	秋AB	水1	宮増 フラミニア、メイヤーズ トーマス デイヴィッド	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this second part of the course, students will rotate through their remaining two CCE modules.	医学類生に限る。Cクラス対象。 英語で授業。 英語で授業。 対面
HB13222	TOEFL演習	2	1.0	3	通年	集中	コスミン ミハイル フロレスク	本科目の目的は、海外の大学で学生生活を送ることを想定し、必要な学術英語や日常会話の運用能力を e-learning教材を用いて修得することである。インターネットを利用するため、学内外で、自分のペースで、自由な時間に繰り返し学習することができる。	医学類生に限る。 eラーニング科目。詳細後日周知。オンライン(対面併用型)1回目、最終回の授業及び試験は対面で実施する。

基礎科目関連科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
HB21101	医学のための心の科学	1	1.0	1	春C	月3,4	森田 展彰, 大谷 保和, 新田 千枝	医師として必要な心理学の知識を提供する。面接のしかた、心理検査の方法と応用、ストレスの評価とコントロール、こころと体の関係、患者と家族との関係、人間の精神発達、心理的背景をもつ問題(ひきこもり、自殺、児童虐待、アディクション、PTSDなど)などを学ぶ。	対面
HB21141	行動生理学の基礎	1	1.0	1	春BC	NT	櫻井 武	動物の行動制御の観点からシステムとしての神経系機能の役割とその作動メカニズムを比較的最近の研究成果をまじえて解説する。大脳皮質と高次機能、大脳辺縁系と情動、大脳基底核と運動、報酬系、摂食行動の制御機構、睡眠覚醒の生理に關して概説する。	【受入上限数200名】 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)
HB21151	海外プロジェクト概論(ロシア語圏)	1	1.0	1-3	春季休業中	集中	白山 利信, 山本 祐規子, 小林 佑介, 宗野 ふもと	ロシア語圏諸国の医科大学や医療機関、研究機関等を訪問し、訪問先の言語・文化・社会・医療制度への理解を深め、将来のキャリア形成に役立てる。受講者には国内外での発表が課せられる。	医学類生、看護学類生に限る。 詳細後日周知。対面
HB21161	放射線と生命—人体への影響と医療への貢献—	1	1.0	1	秋AB	NT	櫻井 英幸, 磯辺 智範, 熊田 博明	1895年にレントゲンがエックス線を発見して以来、放射線が引き起こす物理的および生物学的現象について様々な研究が行われてきた。同時に、放射線を利用して医学は急速に進歩し、今や医療に放射線は不可欠な存在である。本科目では、「放射線とは何か」から出発し、まずその物理的な特質や相互作用とともに、生物学的効果につき解説する。さらに、福島原発事故以来注目を集めている生活環境での人体への放射線の影響について述べる。後半では、様々な放射線をどのように作り出して利用しているのかを述べ、近年目覚ましい発展を遂げている放射線診断やがん放射線治療において、放射線はどのように利用され医療に貢献しているのかを解説する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
HB21171	神経回路研究の最前線	1	1.0	1	秋AB	月2	榎 正幸	私たちの脳活動の基礎となる神経回路がどのように作られ、どのように働くのかを、新しい研究成果も含めて概説する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室: 5C301)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
HB21181	脳神経疾患の概略を理解する	1	1.0	1	秋AB	月2	斉木 臣二, 中馬越清隆, 富所 康志, 塩谷 彩子, 藤巻基紀, 片浦 哲志	超高齢社会を迎えてアルツハイマー病やパーキンソン病などの神経変性疾患患者数が増加している。これらを含む、頻度の高い神経疾患について概説するとともに、加齢の分子機構との関係、および神経症候との関連について平易に説明する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室:5C416)
HB21191	臨床感覚器学	1	1.0	1	秋AB	月2	藤井 慶太郎	種々の感覚(聴覚・視覚・嗅覚・味覚など)にスポットを当て、それぞれの感覚をどのようにして感じているのかを学ぶ。感覚器の構造・機能を理解し、それらが失われたときの状態について理解を深める。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室:5C213)
HB21201	形成外科学入門	1	1.0	1	秋AB	NT	関堂 充, 佐々木薫, 渋谷 陽一郎, 大島 純弥, 相原有希子, 藤田 裕季子	形成外科とは体表の異常、変形、機能を扱う外科である。再建外科・美容外科もその一分野である。人間にとって外観の変形は重要な問題であり、精神状況、社会生活にも大きな影響を及ぼす。当講座では先天異常、外傷、手術などによる変形、欠損、美容的な修正などにつき臨床例とともに講義する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
HB21211	医科生化学	1	2.0	1	春BC	火1,2	久武 幸司, 入江賢児, 福田 綾, 榊和子, 岡田 拓也	生体物質の構造、性質、代謝を知ることによって人体がどのような物質から成り立っているのかを理解させる。また、それらの物質が生体システムの中でどのような働きをし、それがどのように制御されることによって正常な生命現象が営まれているのかを教授する。同時に様々な病態の生化学的理解を深める。	【受入上限数220名】 専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室:5C213)
HB21221	医科分子生物学	1	2.0	1	秋AB	火1,2	入江賢児 水野智亮 他	生命の基本単位である細胞の構造と機能、遺伝子の構造、遺伝子発現の調節機構、細胞を制御する機構を学習し、ヒトの発育や環境の変化に対応した生命活動の機構や遺伝について理解する。	【受入上限数220名】 専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型) 試験のみ対面で実施(試験教室:5C213)
HB21231	スポーツ医学とは?フロンタランナーに聞いてみよう!!	1	1.0	1	秋C	NT	中尾 砂理	スポーツ医学のフロントラインで教育・研究をおこなっている教員より、その最新の医学事情を学び、今後のスポーツ分野あるいは医療分野においてスポーツ医学の果たす役割について理解する。	【受入上限数180名】 専門導入科目(事前登録対象)。実務経験教員。オンライン(オンデマンド型)
HB21240	アジア救急医学集中講座	0	1.0	1-6	春季休業中	集中	小林 佑介	コンケン大学において毎年2月ないし3月に世界中から救急医学に関して高い関心を持つ医学生が集まって行われる救急医学に特化した教育研修ならびに技能・知識を競うオンラインワークショップへの参加。本学医学類生にとって、アジア各国の医学生との競合的環境の中で救急医学に関する実践的知識・技能を整理あるいは習得する有意義な機会である。日タイの連携強化を図る国際的人材交流という視点も有し、医学生の国際感覚を養う機会でもある。	英語で授業。 英語で授業。 実務経験教員。対面 医学類生に限る。定員6名。定員を超過した場合は選考を実施する。
HB31131	基礎医学研究の最前線	1	1.0	1	春BC	NT	工藤崇, 水野智亮 他	筑波大学における最先端の基礎医学研究の実践について学び、その意義と重要性を考える。	【受入上限数220名】 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)

専門科目 (医学対象)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
HB31107	医学の基礎	7	11.0	1	夏季休業中 秋ABC	集中	工藤崇, 水野智亮 他	生化学、組織学、分子細胞生物学、感染生物学、免疫学、生理学などの基礎をPBLチュートリアル形式で学ぶとともに2、3年次の機能、構造と病態コースでの横断的・統合的な学習に必要な自習能力をつける。	医学類生に限る。 実務経験教員。対面
HB31122	医療概論I	2	2.0	1	春AB	水3,4, 木4,5	近藤正英 堀内明由美 濱野淳 他	人間としての規範、社会人としての規範に基づき、将来医師になる者としての自覚を持ちながら学習する態度を身につけるために、医療の様々な側面を知り、患者の思いや立場を配慮することの重要性を、講義、PBLチュートリアル、レポート作成を通して学ぶ。	医学類生に限る。対面 実務経験教員。対面
HB31123	医療・福祉現場でのふれあい等	3	2.0	1・2	春ABC	集中	近藤正英 堀内明由美 濱野淳 他	医療現場(附属病院、介護老人保健施設等)での患者さんの身の回りの世話や介護、附属病院施設等見学、高齢者・妊婦疑似体験実習等を通して医療現場での実際を早期に体験する。医療現場における医療者としてのマナー(服装、個人情報保護等)を学ぶ。	医学類生に限る。総合学域群からの医学類移行学生は、2年次で履修すること。 CDP。実務経験教員。対面(オンライン併用型)
HB31141	医学統計学	1	1.0	1	秋A	月3,4	五所 正彦, 丸尾和司, 石井 亮太	1. 統計学の基礎概念を理解し、医学的問題への応用方法を習得する。 2. 医学・生物学に起因する統計学上の問題と、その特徴を理解する。 3. 医学データの収集方法、統計解析手法の基本を習得する。	医学類生に限る。 M2の対象学生について動画を視聴すること。対面
HB32122	医療概論I-B	2	2.0	2	春AC	集中	近藤正英 堀内明由美 濱野淳 他	人間としての規範、社会人としての規範に基づき、将来医師になる者としての自覚を持ちながら学習する態度を身につけるために、医療の様々な側面を知り、患者の思いや立場を配慮することの重要性を、講義、PBLチュートリアル、レポート作成を通して学ぶ。	総合学域群からの医学類移行学生対象。 実務経験教員。対面(オンライン併用型)
HB32127	機能・構造と病態I	7	27.0	2	春AB 夏季休業中 秋ABC	集中	石川 栄一, 松原大祐	人体解剖実習を行うとともに、病理学、薬理学、解剖学、臨床基礎、消化器系、循環器系、神経系、呼吸器系、内分泌代謝系等、基礎から臨床、社会までPBLチュートリアル形式で横断的・統合的な学習を行う。	医学類生に限る。 実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
HB32157	医療概論II	7	2.0	2	春BC 夏季休業 中秋C	集中	前野哲博 前野貴美 堀内明由美 他	全人的医療を提供できる医療人に求められる能力について包括的に学ぶ。本科目では医学類の学習進度に合わせて、在宅ケア、職種間連携、行動科学、プロフェッショナルリズム、情報倫理について学ぶ。	前野哲博 前野貴美 堀内明由美 他。 CDP. 実務経験教員。対面
HB32212	English Medical Terminology I	2	1.0	2	夏季休業 中秋ABC	火2	宮増 フラミニア	Students will acquire a firm foundation in basic medical English terminology needed for medical practice and research.	医学類生に限る。 英語で授業。 英語で授業。 対面
HB32235	医学の基礎B	5	9.0	2	通年	月1,2	石川 栄一, 松原大祐	医学の基礎となる生理学、薬理学、組織学、病理学、生化学、分子細胞生物学、免疫学について提示された課題などを中心に演習によってヒトの構造、機能の基礎を学ぶ。	医学類2年次編入学生及び総合学域群からの医学類移行学生対象。詳細後日周知。実務経験教員。オンライン(対面併用型)
HB33127	機能・構造と病態II	7	37.0	3	春学期 秋ABC	集中	田淵 経司, 堀 愛	機能・構造と病態IIに引き続き、感覚系、血液系、免疫・アレルギー系、生殖系、歯と口腔疾患、妊娠と分娩、小児、皮膚・形成系、腎・泌尿系、精神系、麻酔・救急、腫瘍学総論、運動系、社会医学など基礎から臨床、社会までをPBLチュートリアル形式で横断的・統合的な学習を行う。	医学類生に限る。 実務経験教員。対面
HB33157	医療概論III	7	3.0	3	春C秋ABC	集中	前野哲博 前野貴美 堀内明由美 他	全人的医療を提供できる医療人に求められる能力について包括的に学ぶ。本科目では医学類の学習進度に合わせて、ヘルスプロモーション、行動科学、職種間連携の基礎について学ぶ。	医学類生に限る。平成31年度以降入学者対象 実務経験教員。対面(オンライン併用型)9月-2月の間でグループごとに地域実習を行う。
HB33212	English Medical Terminology II	2	2.0	3	通年	木1	宮増 フラミニア	Students will acquire a firm foundation in basic medical English terminology needed for medical practice and research.	医学類生に限る。 英語で授業。 英語で授業。 対面
HB34117	医療概論IV	7	2.0	4	春AB 夏季休業 中	集中	前野哲博, 堀内明由美, 乃村俊史, 佐藤幸夫 他	クリニカル・クラークシップの臨床実習に備えて、患者さんとのコミュニケーションのとり方、守秘義務、医療安全等、医師としての基本知識、態度、技術、義務を学ぶ。また、基礎医学、臨床医学等の最先端分野を学ぶ。本講義はPre-CG準備教育、アドヴァンストコースから構成される。	医学類生に限る。 CDP. 実務経験教員。対面
HB34147	クリニカル・クラークシップ準備学習	7	18.0	4	春ABC	集中	乃村俊史, 佐藤幸夫, 前野哲博 他	臨床実習に参加するために必要な、知識・技能・態度を獲得する。本講義は小括講義、症候・病態からのアプローチ、診察法演習、Pre-CGにより構成される。	医学類生に限る。 対面
HB34153	社会医学実習	3	2.0	4	春B	集中	田宮菜奈子 渡邊多永子 他	公衆衛生活動における疫学的アプローチや解析手法、精神保健、産業保健、環境保健、食品衛生および保健・医療・福祉の連携や、公衆衛生行政における医師の役割等を学ぶ。また実験を通じて社会医学に関する具体的な測定法などを学ぶ。	医学類生に限る。 対面
HB34163	M4クリニカル・クラークシップ(Phase IA)	3	11.0	4	夏季休業 中秋学期	集中	乃村俊史, 佐藤幸夫, 松原大祐 他	4年次に行うクリニカル・クラークシップ。学生は、内科、外科、麻酔・救急、小児科、産婦人科、精神科、形成外科、口腔外科、病理の臨床実習をクリニカル・クラークシップ方式で行う。学生は医療チームの一員として日常の診療に加わり、診療活動を通してチーム医療、コミュニケーションのとり方、診察技法、カルテ記載、治療計画の立て方、治療法、疾患の概要、プレゼンテーションの仕方、医師としてのあり方等を学ぶ。	医学類学生に限る。 実務経験教員。対面
HB35153	M5クリニカル・クラークシップ(Phase IB, Phase IIA)	3	22.0	5	春学期 秋学期	集中	井上真昭, 小田竜也, 高橋智 他	5年次に行うクリニカル・クラークシップ。本講義はPhase IB、Phase IIA、研究室実習から構成される。	医学類生に限る。 実務経験教員。対面
HB36151	医学総括	1	10.0	6	春B 春C夏季 休業中秋 秋AB	集中	檜澤伸之 他	最終学年までに得た知識を系統的に整理し、臨床の各部門、疾患に対する理解を深め、社会医学全般を含め、疾患の予防法、診断法、治療法を実践できる医師としての基盤を確かなものとするために、講義を通して学ぶ。本講義は運動系、眼系、耳鼻咽喉系、皮膚系、精神・呼吸系、循環系、消化系、血液系、自己免疫系、脳神経系、内分泌代謝系、腎泌尿系、診断治療学、小児、婦人・周産期、人間集団医学、感染症、医療総論から構成される。	医学類生に限る。 実務経験教員。対面
HB36163	医療概論V	3	2.0	6	春AB	集中	前野哲博 前野貴美 堀内明由美 鈴木将玄 他	地域医療の現場での実習を通して、地域の特性を生かした保健・医療・福祉・医療安全について学ぶとともに、附属病院での医療とは異なる地域医療の特徴とその魅力、職種間連携について学ぶ。	医学類生に限る。 実務経験教員。対面
HB36173	M6クリニカル・クラークシップ(Phase IIB)	3	4.0	6	春AB	集中	檜澤伸之 他	6年次に行うクリニカル・クラークシップ。	医学類生に限る。 実務経験教員。対面
HB36183	M6アドヴァンスト・エレクトィヴズ	3	11.0	6	春B	集中	檜澤伸之, 高橋智 他	自分の希望や将来の進路に合わせて興味のある分野を掘り下げる実習で、学生が自ら実習プランをたてて実施する。学外実習、附属病院実習、研究室実習、海外実習のいずれか、または組み合わせで実施する。	医学主専攻対象。 実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
HB36193	研究室実習	3	15.0	6	春AB	集中	高橋智 他	医学に関連する専門分野の研究室へ行き、実際の研究を体験することにより、医学研究の進め方を身につける。また、実地体験に基づいて教員と議論を深め、医学研究の考え方を習得する。	新医学専攻対象。 実務経験教員。対面

専門外国語(医学対象)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
HB37122	専門語学(英語)C	2	1.0	2-6	通年	応談	岩上 将夫	最新の医学論文を短時間で複数素早く読む訓練を行う。全10回のうち9回は聴講者として参加し、1回は発表者として、最新の医学論文を選択し、10~20人の前で発表する。	医学類生に限る。毎週木曜日12:00 医学系学系棟861で実施。オンライン(同時双方向型)
HB37142	専門語学(英語)E	2	1.0	2-3	秋AB	水6	メイヤーズ トーマス デイヴィッド	This course is designed to increase students' confidence and ability to discuss, debate, and make presentations in English on a range on current topics and issues in medicine and medical research. The aim of the course is to develop students' international understanding and professionalism towards becoming a member of the global medical community.	医学類生に限る。 対面 対面
HB37162	専門語学(英語)G	2	3.0	3-6	通年	水1	小金澤 禎史, 岡田 拓也, 秋山 慎太郎	United States Medical Licensing Examination (USMLE) アメリカ合衆国の外国医学部卒業生むけ資格試験受験をめざす医学生のためのクラス	医学類学生に限る。人数制限有り(10名程度)。対面
HB37232	専門語学(英語)N	2	1.0	2-4	春BC	集中	コスミン ミハイル フロレスク	Preparation for the IELTS Exam This course is for students planning to take the IELTS exam in preparation for application to study abroad or to participate in an overseas clinical clerkship. The focus of the course will be on improving students' abilities in three of the skills tested at the Academic Module level: Listening, Writing, and Speaking. Students will also learn strategies for taking the exam.	医学類生に限る。主に4年次生を対象とする。 詳細後日周知。対面
HB37242	専門語学(英語)O	2	1.0	4-6	夏季休業中	集中	コスミン ミハイル フロレスク	This course focuses on preparing students who are interested in taking the Occupational English Test (OET) for Medicine, which is currently the standard English language proficiency test for medical professionals who want to practice medicine in an English-speaking country (UK, Australia, USA, etc.). The main goal is to give students a chance to familiarize themselves with the test format, with a special focus on the Writing Section. Another goal of the course is to improve students' clinical communication skills in general.	医学類生に限る。主に海外臨床実習を考慮する4・5・6年次生対象。IELTSスコア6.0 (CEFRB2レベル)以上が望ましい。 英語で授業。 英語で授業。 詳細後日周知。対面
HB37252	専門語学(英語)P	2	1.0	5	秋C	集中	メイヤーズ トーマス デイヴィッド, Ho Kiong	In this course, students will learn about the theory and protocols of modern molecular biology lab techniques using practical, scientific English. The course will be taught in the context of current research being carried out within the University. No previous lab experience required.	新医学専攻学生対象 詳細後日周知。オンライン(オンデマンド型)
HB37502	専門語学(ロシア語)	2	3.0	3-6	通年	水1	臼山 利信, 梶山 祐治	予めロシア語の知識は必要としない。ロシア語の最初歩(文字と発音)から学習する。その過程で医学の分野における専門用語、簡単な専門的表現を学ぶ。ロシア語圏(中央ユーラシア地域)での医療観察研修で役立つ表現についても適宜学習する。	オンライン(同時双方向型)

専門科目(自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
HB31152	研究室演習	2	2.0	1	秋ABC	随時	川口敦史、高橋智 他	興味のある専門分野の研究室へ行き、「研究」を体験する。医学研究の現場で教員と接しながら、小グループで研究課題について討論したり、論文を抄読し、専門分野の理解力を高め、自分の考え方を磨く。また、週末・休暇を利用し、継続的に実験研究も行い、M5以降の新医学専攻へ引き続いて進むことができる。	医学類生に限る。 実務経験教員。対面
HB32102	研究室演習I	2	3.0	2	通年	随時	川口敦史、高橋智 他	興味のある専門分野の研究室へ行き、「研究」を体験する。医学研究の現場で教員と接しながら、小グループで研究課題について討論したり、論文を抄読し、専門分野の理解力を高め、自分の考え方を磨く。また、週末・休暇を利用し、継続的に実験研究も行い、M5以降の新医学専攻へ引き続いて進むことができる。	医学類学生に限る。 実務経験教員。対面
HB32424	臨床解剖学	4	1.0	2	春AB	金1	吉原 雅大, 武井 陽介, 佐々木 哲也, 岩田 卓, 森川 桃	臨床的側面を交えて運動器および循環器の正常構造について講義する。	医学類2年生に限る。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
HB33112	研究室演習II	2	3.0	3	通年	随時	川口敦史、高橋智他	興味のある専門分野の研究室へ行き、「研究」を体験する。医学研究の現場で教員と接しながら、小グループで研究課題について討論したり、論文を抄読し、専門分野の理解力を高め、自分の考え方を磨く。また、週末・休暇を利用し、継続的に実験研究も行い、M5以降の新医学専攻へ引き続いて進むことができる。	医学類生に限る。 実務経験教員、対面
HB34112	研究室演習III	2	3.0	4	通年	随時	川口敦史、高橋智他	興味のある専門分野の研究室へ行き、「研究」を体験する。医学研究の現場で教員と接しながら、小グループで研究課題について討論したり、論文を抄読し、専門分野の理解力を高め、自分の考え方を磨く。また、週末・休暇を利用し、継続的に実験研究も行い、M5以降の新医学専攻へ引き続いて進むことができる。	医学類生に限る。 実務経験教員、対面
HB37412	総合診療塾	2	1.0	1 - 6				総合診療の実践に必要な概念を学ぶプログラムとして実施する、90分の参加型のワークショップ形式のオンラインプログラム（年10回）。テーマとしては、家庭医療学のコアの概念である「患者中心の医療の方法」「家族志向のケア」「リハビリテーション」の他に、「臨床推論の基本」「アルコール問題」「ポリファーマシー」「メンタルヘルス」「多職種連携」他。	医学類生に限る。 2025年度開講せず。 詳細後日周知。オンライン（同時双方向型）